

夢のあるまちづくりを市民の皆さまと

議会だより

声のかけ橋

第88号

令和7年2月1日発行
豊後大野市議会

11名の議員が市政を問う 5

市民と議会の意見交換会 20

キラリ★ひと言 24



豊後大野市
二十歳を祝う会



令和6年度一般会計補正予算(第6号・7号・8号・9号)

23億5,816万5千円 **追加** 《一般会計予算総額》 **331億1,682万8千円**

12月17日議決 第7号・9号補正予算の一部を紹介

定住促進事業費の増額

★空き家バンク成約件数や移住者の増加のため
空き家成約奨励金 定住住宅補助金

13万円 ↑ **839万6千円** ↑

総合計画推進事業の追加

★次期総合計画及び総合戦略の作成支援業務を委託

222万8千円

スポーツ大会等誘致・開催促進事業委託料増額

★スポーツ大会開催件数増加のため

32万3千円 ↑

生活保護費の増額

★生活保護者の高額医療分が増えたため
医療扶助費は、前年比125%増

1億1,345万3千円 ↑

内山観音周辺観光施設駐車場土地購入の追加

★地権者3名、面積5,008㎡

3,007万3千円



▲内山駐車場

台風10号で被災した農地・農業用施設の復旧費用増額

5億円 ↑ 農地193件、施設67件

台風10号で被災した林業用施設の復旧費用増額

6億円 ↑ 林道1件

台風10号で被災した道路及び河川の復旧費用の増額

2億300万円 ↑ 道路18件、河川12件



▲被災した土地の様子

基金運営管理事業の追加

★債権の入替え等により、利子が増加したため
2基金に積立てを行う

財政調整基金積立金 **990万円** ↑
 公共施設整備基金積立金 **1,210万円** ↑

借入元金償還事業の追加

★市債の繰上償還を行い、持続可能な財政構造の確立を図るため

繰上償還金 **11億4,802万円** ↑

非課税世帯支援給付事業の追加

★住民税非課税世帯に対して、物価高騰による経済的な負担を軽減するために支援給付金を支給する

1億9,218万2千円

【給付対象者等】
1世帯あたり3万円を支給 (子ども加算)
対象世帯：5,700世帯 対象世帯の18才以下の子ども
1人あたり2万円を支給
対象児童数：250人

第4回定例会解説

第4回定例会は、11月29日～12月17日に次について審議されました。

議会は通常年に4回開催され、12月議会は今年になって4回目の議会なので第4回定例会といえます。通常の条例改正や補正予算の審議(詳細P3～4)、常任委員会(付託議案審査P14～15)の後、閉会日に追加提案された議案を含め、全てが可決され閉会しました。

また、各常任委員会では、市民と議会の意見交換会が出た意見についての対応についても協議し結果を議会活性化委員会に提出しました。

議案 48件 承認 1件

- ・承認(補正予算専決) 1件
- ・条例改正 10件
- ・工事請負契約(変更契約) 1件
- ・事務委託の廃止 16件
- ・公社の解散 1件
- ・財産の取得 1件
- ・指定管理者の指定 2件
- ・補正予算 5件

第4回定例会

追加提案された議案 12件

- ・条例改正 5件
人事院勧告等を鑑みた職員の給与改定等
- ・補正予算 6件
上記に関する補正等
- ・発議 1件
議会 条例の一部改正



開会日に上程(議事日程に組み入れて本会議の議案として取り扱う)された案件は37件でした。

閉会日(12月17日)に、国からの交付金「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」により、支給される「低所得者支援及び定額減税補足給付金事業」についての補正第9号の他、議員発議1つを含む12案件も提案されました。

緒方保育園の名称を変更します。(市幼保連携型認定こども園条例の一部改正)

園舎の老朽化による新築移転にともない、名称と位置が変更されます。

名称 豊後大野市おがたこども園
場所 豊後大野市緒方町馬場41番地4



▲おがたこども園新園舎(建築中)

戸籍等証明書の交付等に係る事務委託を廃止します。

令和8年4月より 現在、姫島村以外の県内17自治体とお互いに委託契約をしている戸籍や住民票などの証明書発行事務について終了します。

*コンビニでの証明書発行や戸籍法改正によりどこの自治体でも発行できるようになるため。

緒方町の市設置浄化槽の使用料金を改定します。

令和7年7月より 個人設置型浄化槽との公平性を確保するため、市(旧緒方町)が設置した浄化槽の使用料を改定します。

区分	5人槽	6人槽	7人槽	8人槽	10人槽	21人槽	25人槽	5人槽 性能評価型*
月額使用料	4,100円	4,250円	4,960円	5,400円	6,180円	10,690円	11,650円	3,940円

*性能評価型浄化槽とは…浄化槽の性能を評価するための基準や指標に基づいて設計・運用される浄化槽のこと。効率的に汚水を処理する能力が求められる。

12月10日に、議案についての質疑がありました。

一般会計補正予算第7号 議案質疑 一部を紹介

総合計画及び総合戦略策定支援業務委託料

何を委託するのか。令和6年度は、基礎調査、アンケートの集計等。委託先は、プロポーザル方式で決定する。

債務負担行為補正

コシコ

令和5年度より金額が増額されているもの理由は？

13件が増額している。物価高騰や人件費の増が原因のもの8件、業務内容の変更によるもの3件、その他2件。

スポーツ大会等誘致・開催促進事業委託料

贈呈する特産品は？

市内の菓子、加工品、かんしょなど。

年間の主催者数の想定は？

14大会。今後9大会を見込んでいる。

これまでの大会の参加者数は？

3685人



▲特産品を渡す様子

定住促進事業について

事業を活用して移住された町別数は？

三重10件、緒方2件、朝地1件、千歳3件

空き家地活用補助金15件のうちわけは？

空き家バンクの登録物件の購入6件で320万円、改修9件で450万円、世帯は10世帯。

観光施設整備事業

内山観音周辺観光施設駐車場の土地購入の詳細は？

入口大型駐車場のうち5008㎡

内山地域は、真名野長者伝説や干体薬師もある場所であるので集客のできる場所になってほしい。



▲真名野長者伝説の文献「内山記」

議案質疑の映像は、豊後大野市議会のホームページ内、「議会中継」のページよりご覧いただけます。



最終日に 討論のあった議案2つ

〈第93号議案〉

豊後大野市浄化槽整備推進事業施設条例の一部改正について

合併前の緒方町において、町が個人宅に浄化槽を設置している事業があり、個人設置型浄化槽との公平性に欠けていたことから、使用料を見直すもの。

賛成

今回の改正で、使用料が増額する方もありますが、市内全域の状況を考えるとしかたない改正である。当時662世帯あったものが、現在233世帯となっている。今後、個人設置型に移行することや、使用料の見直しについては、市民に寄り添って丁寧にしてほしい。

全会一致で可決

〈第115号議案〉

豊後大野市関係人口交流拠点施設（cocomio）の指定管理者の指定について

反対

事業成果が出ていない。

賛成

関係人口の創出を目的としているが、スタートアップ事業など創業支援も実施している。緒方町のあの場所で、事業をよくできていく。

賛成多数で可決



▲関係人口交流拠点施設「cocomio」

12月も白熱！ 一般質問 という名の 政策提案

11名の議員が登壇

川野市長に、ズバッと質問ビシッと提言

12月4日、5日、6日に行われた一般質問には11名の議員が登壇し、地籍調査、市民病院、農業施策、高齢者サービス、災害対策本部、環境問題など33項目にわたり、執行部と活発な論戦を展開しました。議会だよりでは、紙面の都合上、質問と答弁を要約して掲載しております。また、議員の写真下に掲載しているQRコードをスマートフォンで読み取ることで、一般質問の録画中継をご覧いただけます。

●高野 辰代 (6ページ)

- 障がいのある人もない人も心豊かに暮らせる豊後大野市の取組について
- 本市の救急搬送等について
- 豊後大野市で学ぶ若者の姿を絶やさない取組について

●佐藤 昭生 (6ページ)

- 地籍調査について
- 「健康経営」について
- 国の指示権拡大について

●赤峰 映洋 (6ページ)

- 豊後大野市民病院について
- 基金の運用について

●衛藤 竜哉 (8ページ)

- 市有財産について
- 新しい農業施策について

●春野 慶司 (8ページ)

- 人口減少対策のための企業誘致推進事業予算の大幅拡充について
- 支障木伐採事業及び防草コンクリート敷設事業予算の大幅増額について
- 直近の新型コロナウイルス対策について
- 残骨灰の売渡しにかかる一般競争入札の導入について

●後藤 雅克 (8ページ)

- 第3次豊後大野市総合計画策定等について
- 観光・イベントについて
- 本市における各種ハラスメントについて

●原田 健蔵 (10ページ)

- 高齢者サービスについて
- 南海トラフ地震対策について

●川野 辰徳 (10ページ)

- 豊後大野市民病院について
- 悪臭問題について
- 豊後大野市図書館について
- 市長の交際費について
- ネパール出張について
- 職員の定着率について

●吉藤 里美 (10ページ)

- 農地の利用について
- 市道の維持管理について
- 市民の歯と口の健康づくりについて

●嶺 英治 (12ページ)

- 災害対策本部について
- 放課後の児童・生徒の過ごし方について

●穴見 眞児 (12ページ)

- 地域の環境問題について
- 市営住宅の管理運営について
- 水道事業について

※一般質問＝議員個人が市の行財政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問。一般質問は各定例会で行われ、本市議会の場合、質問時間は答弁も含め1人60分以内の一問一答方式で行っています。



たかの たつよ 議員
高野 辰代 議員 (新政会)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 障がいのある人もない人も心豊かに暮らせる本市の取組は

答 今後も合理的配慮の重要性を広く周知する

問 令和6年4月から「合理的配慮」が民間事業者にも義務付けられたが、このことで相談はあるか。

答 現時点での市への相談はない。ヘルプマークの周知はしているか。

問 ヘルプマークの周知はしているか。

問 9月23日の「手話言語の国際デー」の取組予定は。

答 周知啓発について検討する。

問 「やさしい日本語」の普及について、市職員の学習会から取り組む。

本市の救急搬送等について

問 救急車を利用せず、家族で搬送できる場合の搬送先の情報提供について。

答 ホームページに当番医の掲載もあるが、厚生労働省の医療情報ネット(ナビィ)で確認できる。

問 救急車を呼んだ方がいかに迷うときの対応は。

答 消防本部の通信員が対応できる。総務省消防庁が作成した全国版救急受診アプリ(愛称「Q助」)もある。

問 AEDの設置場所について緊急時にすぐわかるシステムはあるか。

答 おおいた消防指令センターの地図上に表示されるシステムになっている。

全国版救急受診アプリ「Q助」のポスター。症状の緊急度を素早く判定し、救急車を呼ぶ目安にというメッセージが主眼。アプリのダウンロード方法や問い合わせ先も記載されている。



さとう あきお 議員
佐藤 昭生 議員 (れいめい会)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 地籍調査について

答 期間の短縮に向けて取り組む

問 令和5年度末時点で、全国の地籍調査の進捗率は53%、大分県は65%となっている。本市の進捗状況と地籍測量の効率化について。

答 本市の進捗率は51・47%。山間部の調査は、リモートセンシングを活用した効率的な新手法が「航測法」として位置付けられ、本市でも導入している。

問 森林環境贈与税を活用して、森林境界明確化の事業を先に行い、成果を活用して地籍調査を実施したほうが有益ではないか。

答 森林整備課長

問 明確化事業を先行して実施し、その後に地籍調査を引き継がれることで、事業推進や個人の森林活用、さらに土地利用において高い効率性を実現できると考える。

「健康経営」について

問 大分県が認定する「健康経営事業所」は市内に何か所あるか。また、経済産業省が創設した「健康経営優良法人」は市内に何か所あるか。

答 総務課長

問 令和6年3月末時点で、市内の34事業所が県に認定されている。経済産業省創設の法人認定はない。本市は、令和6年度県の「健康経営事業所」の登録を申請している。

「健康経営」ポスター。2024年度認定事業所一覧を掲載。豊後大野市と竹田市にそれぞれ29事業所が認定されていることが示されている。



あかみね てるひろ 議員
赤峰 映洋 議員 (創生会)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 市民病院の自治体病院としての責務は

答 民間医療機関では対応が困難な医療に取り組む

問 人口減少や高齢化が進む本市において、地域病院が地域住民から求められる医療の提供に今後どのように取り組むのか。

答 病院長

問 本院の主な役割は、急性期医療を担うことだと捉えている。地域住民は、高齢者が多く、何らかの病気を抱えている人が非常に多いことや、骨折などで急入院治療が必要になるケースがあり、幅広い医療提供に取り組む。

問 特定目的基金の運用は

答 市長

問 企業誘致の基金については、企業誘致を積極的に推進し、雇用の創出や産業振興、地域経済の活性化を図る。子育て基金と教育基金については、今後、更に需要が高まること予想される子育てや教育に関し、安定的な行政サービスの提供と政策課題を解決するため、子育て、教育の基金を統合、拡充した。



豊後大野市民病院

* 特定目的基金…地方公共団体が特定の目的のために設ける基金。



えとう たつや
質問者／衛藤 竜哉 議員
(無党派)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

市有財産の管理、今後の進展について

答

未利用財産の売却や貸付け等による活用を促進する

問 市営住宅をはじめ、老朽化等の事情はあるが、手付かずの物件、土地等が多い。あらゆる市有財産の積極的な活用が必要だが考えを伺う。

財政課長

普通財産については、利用の見込みがなければ売却するか譲渡するか等、庁内協議し方向性を定める。旧俣楽の郷伝承館・旧清川支所跡地・旧大恩寺小学校跡地については協議検討中である。

新しい農業施策について

問 市内の集落営農法人が最近、崩壊の危機的状況にあると聞く。農家の高齢化・後継者不足の深刻さは凄まじいスピードで進んでいる。農業施策の大きな転換が必要ではないか。考えを伺う。

産業建設統括理事

集落営農法人の現状や課題、今後の方向性について聞き取り調査を行い、対策を協議しているところである。高齢化や農業離れによる農業従事者の減少は大変深刻であり、遊休農地の解消は大きな課題である。農業委員会活動を通じて農地の有効利用及び利用の最適化に努める。



▲旧俣楽の郷伝承館（緒方町）



はるの けいし
質問者／春野 慶司 議員
(れいめい会)



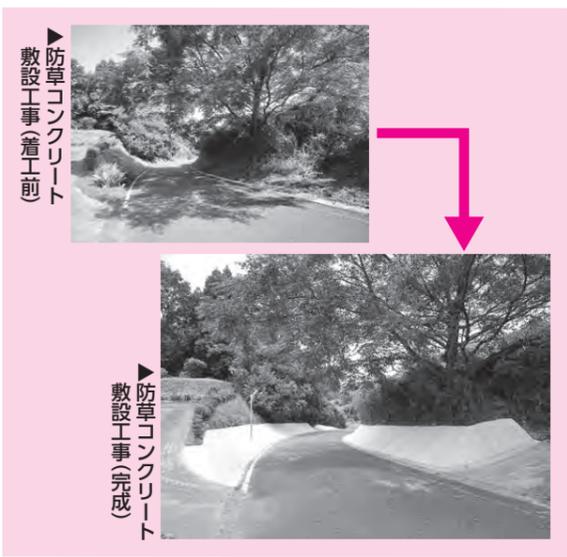
議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

支障木伐採事業・防草コンクリート敷設事業予算の大幅増額を

答

要望に応じて事業を進める



▶防草コンクリート敷設工事(着工前)

▶防草コンクリート敷設工事(完成)

問 数十年前に比べ、ごこの自治会も道路愛護デーの出席者の減少、高齢化は深刻です。右記予算を大幅に増額して自治会員の負担を軽減してもらえないか。

総務企画統括理事

支障木の伐採については令和5年度は92件、1795万円の交付をした。今後も地域の要望に応えられるよう、予算確保に努める。防草コンクリート敷設工事は、自治会の要望に応じて行っており、今後も要望に応じて事業を進めていく。

残骨灰の売渡しにかかる一般競争入札の導入について

問 臼杵市のアンケート調査が終了したと聞いた。先行で実施している大分市の市長に一般競争入札導入後の評価をお聞きしたところ、導入してよかったとの回答をいただいた。当市も一刻も早く導入すべきと考えがいかがか。

環境衛生課長

この度、臼杵市において野津町区域を対象とした残骨灰の取扱いに関するアンケート調査が終了したので、今後、臼杵市との事務協議を行い、本市にとって最善の方法を選択できるよう努める。



ごとう まさかつ
質問者／後藤 雅克 議員
(新政会)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

市観光協会との連携は

答

引き続き一体感をもって取り組む

問 市主催のイベント、各町のイベントや祭り、その他のイベント等、市としてどのように関わっているのか。

商工観光課長

地域振興と市全体の魅力増進を目的に、市内各地で実施される観光イベントや地域振興事業に対し、観光イベント補助金の交付や、イベント当日の応援職員の派遣、市ホームページ、ケーブルテレビ、ラジオCMでのイベント告知を行っている。

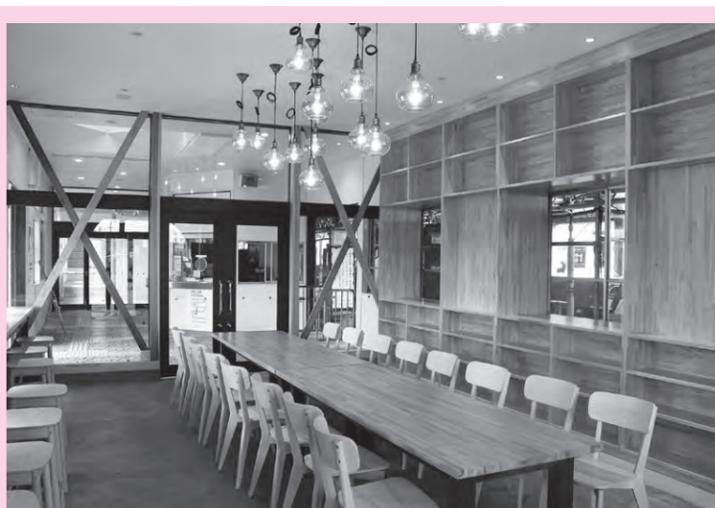
商工観光課長

問 応援職員の派遣は、実行委員会が依頼すればできるのか。
可能な限り検討する。

関わっていくのか。

商工観光課長

令和6年6月25日の社員総会での承認を経て「ぶんど大野里の旅公社」から、「豊後大野市観光協会」と名称変更を行った。観光協会は、市が行う観光行政の一翼を担う実働組織であり、地域の観光資源の開発や情報発信、観光客の誘致、地域住民との連携など、観光振興において必要不可欠な存在と考える。引き続き市と観光協会が連携して観光振興に取り組み、魅力ある豊後大野市づくりをめざす。



▲今後JR三重町駅で運営される観光交流センター（仮称）のまちなかハブ



はらだ けんぞう
原田 健蔵 議員
(れいめい会)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

南海トラフ地震対策

答

避難者の要望等や意見の調整、
ルールづくり等を行う

問 避難所での仮設トイレ対策は
総務企画統括理事

災害時に必要なトイレは、仮設トイレや簡易ト
イレ、携帯トイレ等が考えられる。本市では断水
発生を考慮し洋式便器やバケツに袋を掛け、用を
足した後、凝固剤で固めて燃えるごみとする携帯
トイレを主に備蓄。備蓄数は、1万1700回分
を確保、県が定める基準の約2倍の数である。

問 避難所運営と手順について
総務企画統括理事

地震発生時には災害対策本部を設置、市内全域
に避難指示を発令し、避難所の開設を実施。運営
は、毎年4月に任命する避難所配備職員がマニユ
アルに沿って行い、長期化の場合は、運営委員会
を設置して意見調整やルール作りを実施。

問 避難所での災害関連死防止対策は。

*DMAT…災害時の急性期（発災から48時間以内）に
活動を開始できるよう訓練された医療チーム。



▲大分県・豊肥地区総合防災訓練（令和6年9月29日）

*DWAT…災害時における、長期避難者の生活機能の低下や要介護度の重度化など二次被害防止のため、一般避難所で災害時要配慮者（高齢者や障がい者、子ども等）に対する福祉支援を行う民間の福祉専門職で構成するチーム。

総務企画統括理事

関連死の原因は、避難所生活での心労や身体的
疲労、ストレスによる臓器機能不全、栄養障害、
持病や負傷箇所の悪化、初期治療の遅れ等が考
えられる。他方、空調設備の環境整備も重要と考
え、調査を実施中。身体や心の不調を抱える方を
早期に把握、対応するため、市の保健師による避
難所の見回りやDMAT・DWAT等に派遣要請
し、必要な医療施設や福祉施設に繋げることし
ている。



かわの たつりのり
川野 辰徳 議員
(無会派)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

豊後大野市民病院について

答

求償権を行使する考えはない

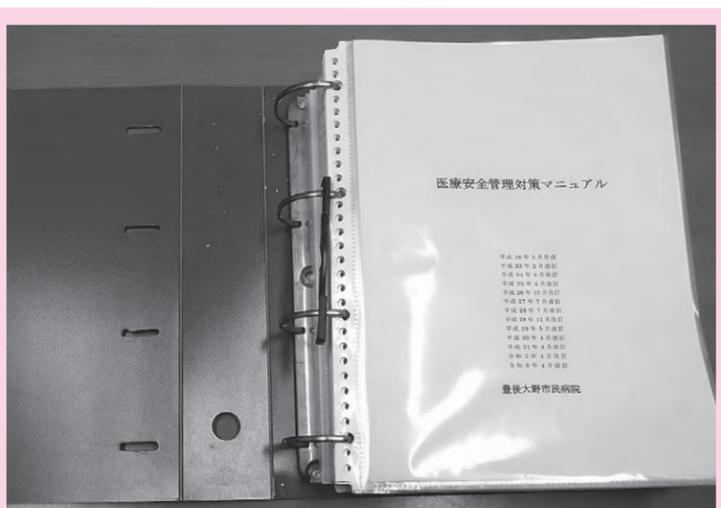
問 平成27年、そして令和3年と医療過誤が起き
ている。1200万円の支払いを知ったが、医療
法に則って処理されたのか、議員はその流れを確
認したのか、再発防止策は示されたのか、求償権
はどうなるか等のご意見を頂いたが、どうお考え
か伺う。

市民病院事務長

発覚後ただちに、院内の医療安全部門で情報の
収集と分析等を実施し、内部調査委員会と弁護士
等を交えて真相究明を行った。当院が医療過誤を
起こしたことを認定する内容で、再発防止策も対
処した。ご遺族には調査結果後に説明を行って、
当院が損害賠償額を支払うことで和解をした。そ
のような経緯も踏まえ、本件は国の医療事故調
査・支援センターへの報告はしていない。再発防
止策については、CT検査後の担当医による読影

*求償権…他人のために弁済したものがその他人に対して持つ返還請求権。第三者との法律関係が一応確定した後に、そこから生じる不公平を内部的に精算する場合に用いられる。

チェック方法を見直し、医療安全マニュアルで規
定している。求償権の行使は、病院としての
チェック機能の不備により招いた医療過誤のた
め、行使する考えはない。当時、市長にも報告し
ている。
問 このてん末をどのようにお考えか。市長の考
えを伺う。
市長 本件については、病院事業管理者を設置し、処
理している。



▲医療安全管理対策マニュアル（表紙）



よしふじ さとみ
吉藤 里美 議員
(新政会)



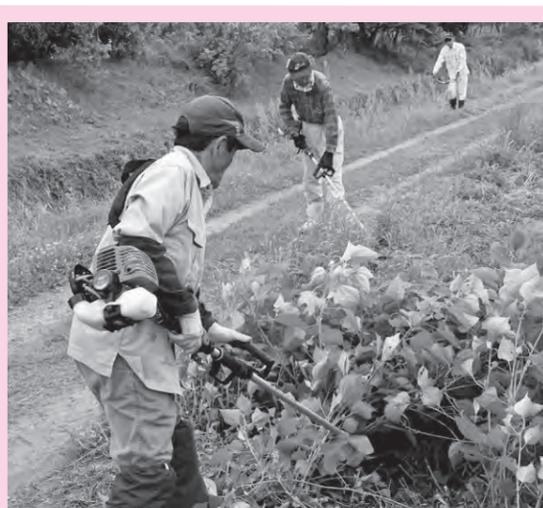
議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

市民グループ・団体を道路愛護
作業補助金の対象に

答

検討する



▲ボランティア団体「秋葉ビーバー隊」の草刈りの様子

問 市道の延長は増える一方だが、多くの自治会
は過疎・高齢化で草刈り作業が難しくなっている。
市民グループや団体を道路愛護作業補助金の
対象にできないか伺う。

建設課長

市民グループや団体が草刈り作業を行うために
は、いくつかの課題がある。その一つとして、作
業中の事故や怪我に備えてボランティア保険に加入
するための条件整理を行う必要がある。こうし
た内容も含めて、市民グループや団体が道路愛護
作業補助金の対象にならないか検討する。

農地のマッチングについて

問 農地の集積・集約化、新規就農の促進、遊休
農地や耕作放棄地の発生防止を図るため、農地を
貸したい人と借りたい人の情報を登録し、農地の
マッチングをする事業が必要ではないか。

産業建設統括理事

農地中間管理事業を平成26年度から実施してお
り、大分県農業農村振興公社を通じ、農地の貸し
借りが行われ、753・2社と県内2位の集積面
積となっている。また、農業委員会では、農業委
員、農地利用最適化推進委員が農地の出し手、受
け手の意向把握に取り組んでいる。

*農地中間管理事業…農地の効率的な利用を促進し、農業経営の安定化を図るために設けられた
制度。農地の集約や集積化を進めることを目的としている。



みね えいじ 議員 (新国会) 質問者/ 領



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問

災害対策本部について

答

事案を教訓に不測の事態に万全を期す

令和6年中の災害対策本部の設置状況について

総務統括理事

5月の本部運営訓練、日向灘沖を震源とした地震、台風10号、9月の大分県・豊肥地区防災訓練の際に設置した。

設置後の課題等の把握は。

総務統括理事

日向灘沖地震では職員向けのお知らせを市民に誤発信したこと、訓練時には市民向けのお知らせに誤字、脱字が多かったこと、台風10号の避難所開設の際には、市民に誤解を与える表現があったことについて、今後は細心の注意を払うことを確認した。

放課後の児童・生徒の過ごし方について

放課後等デイサービスの需給量について

生活福祉統括理事

需要量は増加傾向にあり、来年度、利用できない状況が発生するなどの供給量不足が生じている。現在、受入先の拡大に向けて働きかけを行っている。子どもたちが安全で充実した時間を過ごすための居場所確保に努める。



▲放課後等デイサービスなどが実施されている「多機能型元気ハウス」(犬飼町)



あなみ しんじ 議員 (新国会) 質問者/ 穴見 眞児



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問

地域の環境問題について

答

改善状況について注視していく

清川町公害対策連絡協議会と、今後どう関わるか。

環境衛生課長

協議会が活動を進めるにあたり、環境衛生課と清川支所と連携の上、情報提供や情報共有を行い、問題解決に向け支援する。

市営住宅の管理運営について

市営住宅の管理状況と今後の取組は

建設課長

令和6年10月現在、入居戸数は654戸、政策的空き家は212戸ある。今後の県全体での公営住宅の必要戸数が示され、令和22年までに261戸削減し735戸の管理目標が設定されている。今後も将来人口・世帯数の動向を見据え、建替や改修、用途廃止を行いながら適正な管理戸数に向け取り組む。

*政策的空き家…政府や地方自治体が特定の政策や施策に基づいて管理・活用を促進するために位置付けられた空き家。適切な管理や利活用が求められる。



▲建設中の市原住宅3期工事

水道事業について

水道給水区域内の個人または共同所有の水道設備に対する補助制度は考えられないか。

産業建設統括理事

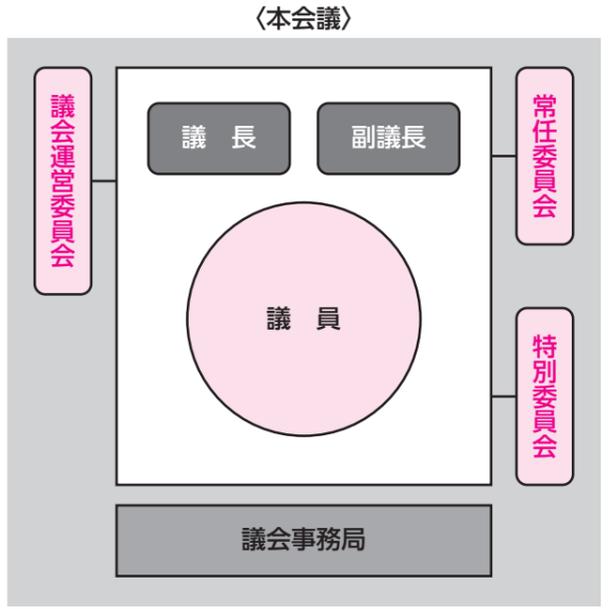
これまで、給水区域内で地区水道などが充実している地域では上水道のニーズがなかったため、上水道施設が整備されていない。一方で地区水道等設備の新設及び修繕に対する補助金制度等の救済措置がない状態となっている。今後は、給水区域内の補助金制度の創設について検討する。

わかりにくい議会用語を解説します。

議会用語と議会だよりモニターより寄せられた、わかりにくい用語を抜粋し解説します。(※50音順)

- 委員会付託 議会が処理もしくは調査すべき事柄または議題となる問題のことをいいます。
委員長報告 委員会が審査や調査を終えた議案などについて、その経過や結果を本会議で議長に報告することです。
意見書 公益に関する重要な事項で市だけでは解決できないものに関して、議会の意思を意見書としてまとめ、国会や関係行政に提出し、解決や改善を求める文書のことです。
逸失利益 本来得られるべきであるにもかかわらず、債務不履行や不法行為が生じたことによって得られなくなった利益のことです。
一般質問 議員が市政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて報告や説明を求め、質問することです。定例会のみ行われます。
インキュベーションファーム事業 ピーマンで農業経営をめざす研修生を受け入れ、営農指導員等の指導で、栽培管理の実践研修、農業簿記等の農業経営研修を行い、農業起業者の新規就農をめざす事業です。
会派 議会内で結成された同じ考え方、意見を持っているグループです。
継続審査 会議に提出された議案などについて、会期中に審議を終えることができず、本会議で議決して付託を受けた委員会が閉会中に引き続き審査を行うことです。
決算認定 議会が、前年度の歳入歳出予算の執行の実績である決算について、その内容を審査し、収入・支出が適法かつ正当に行われたかどうかを確認することです。
減債基金 市債を償還していくための基金であり、一般会計・特別会計から年々一定額の資金が繰り入れられ特別に管理・運営される基金です。
採択・不採択 請願について、審議し賛成のときは採択、反対のときは不採択といい、議会の意思決定のことです。

- 自治体デジタルトランスフォーメーション(自治体DX) 自治体がITやテクノロジーを活用して業務効率化や生産性向上をはかり、住民に対する行政サービスの維持と向上を目指す取り組みのことです。DXは、直訳すると「デジタルによる変容」です。現在のアナログ的な体制を改善するために自治体においてDXを推進することです。
修正動議 議会に提出される、原案の内容の修正・変更を求める趣旨の動議です。
上程 議案などを議事日程に組み入れて議題とし、審議の対象とすることです。
除斥 審議案件と利害関係がある議員がいるときに公正さを保つため、該当する議員を退席させることです。
進捗 進み具合・捗り具合、物事がどの程度うまく(順調に)進んでいるか、という意味で用いられる語です。
通告 本会議で議題とされる案件などについて、議員が発言するときには、事前に議長に発言の内容などを告知知らせることです。
定額運用基金 特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立て、又は定額の資金を運用するための基金です。豊後大野市では、肉用牛購入資金貸付基金など3基金があります。
定例会 定期的に招集される議会のことです。豊後大野市議会は毎年3月、6月、9月及び12月と定めています。
動議 会議において、予定以外の議題を構成員が提出することです。また、議員から議会に対して又は委員から委員会に対してなされる提議のことです。
討論 議題になっている議案などについて、採決の前に、議員が賛成、反対の自己の意見を表明することです。
分科会 案件を事項別に分割して、審査または調査を分担して行う組織です。「人口減少対策特別委員会」では各常任委員会を一つの分科会として調査、審査を行ないました。
傍聴 住民など議員以外の人が、会議の状況を直接見聞きすることです。
発議 議員の会議において、議員が議案を提出することをいいます。
本会議 全議員で構成する議会の会議のことで、本会議の議事は議長が主宰し、議場で開かれます。
臨時会 定例会のほかに、必要に応じ、特定の案件に限って審査するために招集される議会のことです。



委員会とは

議会の内部組織として、本会議における審議の、予備的審査、調査機関として設置される委員会のことです。委員会の種類は、議会運営委員会、常任委員会、特別委員会の3種類があります。

常任委員会とは

常任委員会は、地方公共団体の議会が一定の部門の事務に関する調査及び議案、請願等の審査を行うため、条例で定めて常設する委員会のことです。

豊後大野市議会では、総務常任委員会、厚生文教常任委員会、産業建設常任委員会が設置されています。

特別委員会とは

議会運営委員会、常任委員会のほかに、特定事件を審査するために設置される委員会のことです。(議会活性化委員会、議会広報編集特別委員会等)

「委員会付託」って何？

たくさんの議案について、各常任委員会に、担当の分野ごとに調査や審議を任せるとを「付託」といいます。他の委員会の議案について質疑がある場合は、議案質疑の日の前日正午までに、議会事務局に質疑を提出することで、付託される前に、執行部に質問できます。その後、後日の各委員会で付託された議案について、審議され、委員会としての可否を決定します。議決の日(閉会日)に、審議内容を各委員長から報告し、議員全員の賛否を示して議案が成立等します。

JR三重町駅以外、月極駐車料金改定。

総務常任委員会

刑法等の一部改正に伴う関係条例の整理について

市営駐車条例の一部改正について

執行部から、「刑法等の一部改正する法律の施行に伴い、関係条例の整理をする必要があるの、議会の議決をお願いするものです。主な改正内容は懲役及び禁錮が廃止され、拘禁刑が創設されることによる関連字句の改正です」との説明がありました。

問 刑法等の改正に至った経緯について教えてください。

答 市営駐車場の利用促進を図るため、料金を見直したいので、本条例の改正について議会の議決をお願いするものです。見直しの内容は、定期利用、いわゆる月極の駐車料金について、自動車の料金を統一すること。豊後清川駅前駐車場と緒方駅前第一駐車場のみに設定されていたバイクと自転車の区分を廃止すること。そして緒方第二駐車場を一時利用できるようにすることです。」との説明がありました。



▲JR犬飼駅駐車場

問 土地は場所によって価値が違つたため、おのずと駐車料金も変わつてくる。駐車料金を統一するのは、公平性の観点から問題はないのか。

答 土地は場所によって価値が違つたため、おのずと駐車料金も変わつてくる。駐車料金を統一するのは、公平性の観点から問題はないのか。

【付託案件の審査結果】 議案2件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきものとしました。

介護13施設、市社協に委託決定。

厚生文教常任委員会

公の施設の指定管理者の指定について

執行部から、「豊後大野市在宅介護支援センター2施設、豊後大野市指定訪問介護事業所2施設、豊後大野市指定通所介護事業所4施設、豊後大野市朝地憩いの村1施設、豊後大野市高齢者生活支援ハウス3施設及び豊後大野市老人軽作業所1施設の指定管理者として、社会福祉法人豊後大野市社会福祉協議会を指定したい。」との説明がありました。全会一致で可決しました。

問 所得制限が引き上げられることによって、受給者が増え、支給総額が増えるのではないかと。 答 受給者は毎月増減があり、今回限度額が上がったことにより、全体の支給額は上がっています。収入が増えたことにより支給対象でなくなる家庭もあるので、支給額については、あまり増減はありません。

その他、「姫島村を除く県内の市と町との証明書等の交付等に係る事務の委託の廃止について(第96号議案から第111号議案まで同じ内容です)」「豊後大野市災害弔慰金の支給に関する条例の一部改正」「豊後大野市幼保連携型認定こ



▲朝地憩いの村(朝地町)

【付託案件の審査結果】 議案24件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきものとしました。

関係人口交流拠点施設の指定管理者継続決定。

産業建設常任委員会

公の施設の指定管理者の指定について

執行部から、「豊後大野市公の施設の指定管理者の指定に関する条例第4条の規定により、(株)ホーホウを指定管理者として指定したい。」との説明がありました。(期間は、令和7年4月1日から2年間)

問 当初3年の指定管理期間だったと思うが、なぜ2年になったのか理由を教えてください。

答 今まで公社が行ってきた事業が、他事業でもできるのが、公共用地の取得に伴う事業については、企業誘致促進及び創業支援基金を活用して取り組むことが可能であるため、解散の方向を決めたところです。

答 現在の指定管理期間は2年半です。国の交付金が2年間延長になったこととで、その交付金の交付期間を指定管理期間とします。

問 この使用料の改定で調定額の増減はどうなるのか。 答 現在が684万円で、

【付託案件の審査結果】 議案9件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきものとしました。

各議員の議案に対する賛否の状況(令和6年第4回定例会)																					
※○=賛成 ×=反対 退=退席 欠=欠席 除=除斥 田嶋栄一議員は議長職のため表決権はありません。																					
議案名	議決年月日	議決結果	新国会			れいめい会	緑政会	政友会	創生会	無党派											
			穴見 眞児	吉藤 里美	嶺 英治	後藤 雅克	高野 辰代	工藤 秀典	原田 健蔵	春野 慶司	佐藤 昭生	首藤 正光	川野 優治	沓掛 義範	小野 順一	佐藤 辰巳	赤峰 映洋	衛藤 竜哉	川野 辰徳		
承認																					
令和6年度豊後大野市一般会計補正予算(第6号)の専決処分の承認について	11月29日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算																					
令和6年度豊後大野市一般会計補正予算(第7号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度豊後大野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度豊後大野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度豊後大野市介護保険特別会計補正予算(第2号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度豊後大野市浄化槽施設特別会計補正予算(第2号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度豊後大野市一般会計補正予算(第8号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度豊後大野市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度豊後大野市介護保険特別会計補正予算(第3号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度豊後大野市浄化槽施設特別会計補正予算(第3号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度豊後大野市電気事業特別会計補正予算(第2号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度豊後大野市一般会計補正予算(第9号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の一部改正等																					
刑法等の一部改正に伴う関係条例の整理について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市営駐車場条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市旅館営業を目的とした建築の規制に関する条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市幼保連携型認定こども園条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市公共下水道条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市浄化槽整備推進事業施設条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市職員の給与に関する条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般																					
工事請負契約の変更契約の締結について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市と他市町との証明書等の交付等に係る事務の委託の廃止について(16案件)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市土地開発公社の解散について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

商工業を取り巻く生の声が聴けた懇談会

豊後大野市商工会と産業建設常任委員会との懇談会

11月27日、豊後大野市商工会役員の方々と産業建設常任委員会との懇談会が開催されました。

テーマは「令和6年度の事業説明並びに行政への要望事項について」

本市の重要な課題について、充実した意見交換を行い、要望等をお伺いしました。

以下、主な意見・要望の内容です。

◆令和6年度事業について

意見 商工会の概要と多彩な事業展開
県内17商工会の中で、由布市商工会に次いで当会が2番目の会員数。支所数・職員数は一番多い。「豊後大野市商工会における支援体制のあり方検討」では、現在の6支所から3支所に統合する方針です。

◆行政への要望について

要望 3支所統合に向け、改修経費の予算措置を
大野町・大飼町・緒方町への3支所統合に伴い改修予定だが、施設の老朽化が激しい。県の補助は1商工会当たり一律5百万円しかなく、予算的に非常に厳しい。

各支所の常駐職員を3名とし、会員の利便性向上を図る。令和7年5月の総会で決議する予定。市の令和7年度予算で



▲意見交換会の様子

産業建設常任委員会として

今回、商工会の直面する諸課題について貴重なご意見や要望をお伺いしました。

商工会の地域振興への参画は、市の活性化に必要不可欠であり、今後とも協議を継続したいと思

令和7年度からの議員報酬は現状維持。

令和7年4月の市議会議員選挙より、「議会議決により第85号22ページ(令和6年5月1日発行)」で報告のとおり、類似団体の定数、本市の人口減少の現況を考慮し2人減の16人に決定しました。

議員報酬に関しては、一般職員給与の最高額に近づける案、消費者物価指数を参考とする案、そして九州管内決算規模類似団体(250~350億円)を参考とする案の3案を特別職報酬等審議会に、提示することとし、令和6年3月25日付で川野市長に要請しました。

令和6年10月に豊後大野市特別職報酬等審議会を2回開催した結果、川野市長より「現状維持と

する。」との報告をいただきました。

理由の要旨については、左記の通りでした。

(1) 県内類似団体との比較について
本市議会議員の報酬は、県内の類似団体との比較において、その報酬が著しく低位であるとは判断しがたい。

(2) なり手不足解消対策について
令和6年度において公務活動費及び選挙運動の公費負担制度が確立されており、なり手不足解消の一定の措置が講じられている。報酬の増額がなり手不足の解消に資する措置となり得る根拠が明確でない。

(3) 定数削減に伴う議員報酬の増額について
議員定数の適正化を試金石となる。

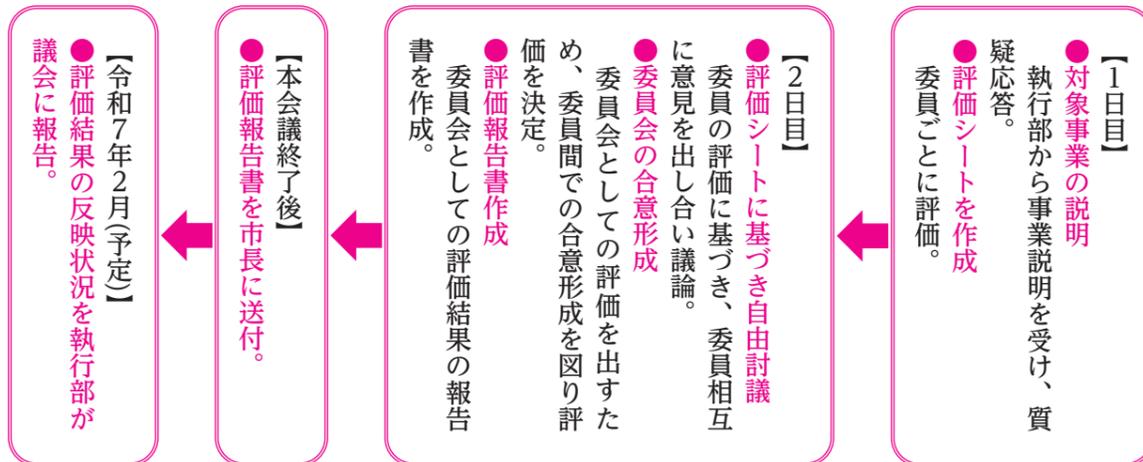
8年ぶりに豊後大野市特別職報酬等審議会が開催され、慎重審議いただきました心より感謝申し上げます。

議員各々は、審議会の示された結果を重く受け止め、改めて社会情勢を常に意識しながら、市民に対し、矜持(きんじつ)を持ち確かな職責を果たす姿を示す

事務事業評価を実施

各 常任委員会で令和5年度の事業の中から2事業ずつ選定し、2日間にわたり、事務事業評価を実施しました。はじめに委員個人ごとに事業結果に対する評価と今後の方向性を評価した上で、委員間で討議し、委員会としての評価を決定しました。評価結果を執行部に伝えることで、今後の業務改善や予算確保などにつながっていくことが期待されます。

事務事業評価の流れ



総務常任委員会

【調査事業】
新エネルギー導入
促進事業

【事業目的(抜粋)】

地球温暖化対策の推進を図り、時代のニーズに即応した新エネルギー政策を掲げた計画の策定に向け既存の新エネルギービジョンの見直しと、豊後大野市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)に向けた取り組みを進める。

【事業結果に対する評価】
おおむね適正
地球温暖化対策にどれくらい寄与しているのかわからない。
施設来場者の満足度は

上がっているも市民が恩恵を受けているとはいえない。
利用促進を図ること。

【事業の今後の方向性】

改善
市民が広く参加できる必要がある。市民にPRし、サイクリングハブの利活用の抜本的検討が必要。



▲竹チップボイラー

コミュニティバス及びあいのりタクシートの運行とともに利用状況の調査や利用促進に向けた取り組みを行う。
民間バス路線を補完するため、定時定路線型でコミュニティバスの運行を行っている。令和6年4月の時点で、車両21台、44路線で運行中。タクシーを利用した、「あいのりタクシー」を7つの区域で運行中。

【事業結果に対する評価】

良好
利用者の満足度は高いが、年々減少している。実態が反映されているかは疑問。市民の需要に合ったサービスを。

【調査事業】

地域公共交通
活性化事業

【事業目的(抜粋)】

市民の移動手段確保のため、市が所有するコ

【事業の今後の方向性】

継続
利用実態にそぐわない路線が多くあり、利用しやすい運行を求め。JRを利用した地域公共交通の事業も視野に柔軟に検討すべき。

厚生文教常任委員会

【調査事業】
デイケア等交通費
助成事業

【事業目的(抜粋)】

在宅の精神障がい者がデイケア等へ通所するための交通費を助成することにより、利用を促進し精神障がい者福祉の増進を図る。精神障がい者保健福祉手帳所持者が公的交通機関を利用して、デイケア等に通所した運賃の半額を助成する。ただし、身体障がい者及び知的障がい者に対する運賃の割引制度が適用される場合を除く。

【事業結果に対する評価】

おおむね良好
事業の利用者が少ないことについては、本事業と重複する内容の事業があること、申請主義であるというところは理解するが、363人の手帳保持者に対し、12人の実利用者ということは、周知方法に課題を感じる。

【事業の今後の方向性】

継続

精神障がい者の自立支援のために交通費の負担軽減策は重要であるが、利用者が少数であることとを鑑み、助成金額などの事業内容について調査・研究が必要と考える。対象者、家族に対する周知方法を見直されたい。

【調査事業】
キャリア教育推進事業

【事業目的(抜粋)】

子どもたちが、自立した社会人・職業人としてたくましく社会を生き抜くために、基礎となる能力や態度を育て、キャリア発達を促すことを目的とする。キャリア教育コーディネーターを市教育委員会に配置し、各校のキャリア教育担当と連携しキャリア教育を推進している。

【事業結果に対する評価】

良好



▲キャリア教育の様子

それぞれの学校の取り組みが評価できる。学校ごとの熱量の差や協力者の確保などの不安もある。

【事業の今後の方向性】

継続

教育と社会のつながり、価値観、多様性、郷土愛、学習や学びを生活につなげ、将来的には多くの子どもが本市に定住することを望む。地域に對してのPRを積極的に取り組むこと。ケーブルテレビ等で、市民に伝わりやすいような広報も検討いただきたい。

産業建設常任委員会

【調査事業】
椎茸生産基盤整備事業

【事業目的(抜粋)】

椎茸生産者の高齢化に伴う生産者の減少や若手新規参入者の減少、産業自体の存続も危惧されている。椎茸生産者の生産意欲の増進や量の拡大、新規参入者が参入しやすい支援体制の整備を目的とする。

【事業結果に対する評価】

良好

【事業の今後の方向性】
令和4年以降、複数の新規参入者が出ている。また、補助事業もそれぞれ実績があり成果が出てきた。しかし、高齢化に伴い生産者は減少しており、新規参入者のための施設整備等への助成と合わせて、生産農家の確保の強化にさらに努める必要がある。そこで、生産

者が現状を把握することにより、そのニーズに対応できる負担軽減策を講じて、新規参入者のさらなる増加を図り、補助率の見直しの検討を行うこと。

【調査事業】
交流人口拡大事業

【事業目的(抜粋)】

スポーツ施設を核とした本市の資源や観光資源等を活用し、スポーツ合宿や大会、イベント等の誘致や開催支援等に取り組み、スポーツ振興による地域の魅力向上や交流人口の拡大等により地域経済の活性化を推進する。

【事業結果に対する評価】

おおむね適正

【事業の今後の方向性】
改善
スポーツ合宿者数の成果指標はおおむね達成しているが、以下の問題点

がある。
各種イベントやスポーツ大会等の実績は評価できるが、商工観光という視点からの指標で判断する必要もあり、業務委託については、担当課として委託先との連携やつながりを持つべきと考えらる。また、合宿者と市民の交流を図る工夫をすること。今後は費用対効果等の成果指標を取り入れ、さらなる事業の充実と市の独自性のある事業を進めることを期待する。また、全ての事業について、PRをさらに強化することに努めていただきたい。



▲スポーツ合宿の様子(緒方町)

2024市民と議会の意見交換会を開催



▲緒方会場



▲千歳会場



▲清川会場



▲三重会場

参加者延べ
82人

市民と議会の意見交換会を市内7会場で開催し、「市政全般について」をテーマに質疑や意見交換が行われました。今回市民の皆さまからいただいたご意見をもとに、今後の議会活動や市政の発展に活かしていきたいと考えています。

開催日時	開催場所	人数	テーマ
11月5日(火) 午後7時～	清川公民館	11人	市政全般について
	大野公民館	13人	
	千歳公民館	8人	
11月6日(水) 午後7時～	緒方公民館	13人	
	朝地公民館	10人	
	犬飼公民館	11人	
11月7日(木) 午後7時～	市役所5階	16人	

アンケートに寄せられた 意見交換会参加者の声

議員個人の意見も聞きたい。たくさん発言してもらってよいと思いません。(60代男性)

議会は人口減少している地域をまわって意見を聞いてほしい。困っている地域が多い。(60代男性)

良いとは思いますが、発言時間3分は短いと感じました。5分以内でも思いました。(60代男性)

熱心な意見が出て良かったと思います。(40代男性)

若者が参加してほしい。(20代男性)

人が集合しやすい時間帯に(高齢化により)。(70代男性)

人口が増えるように大きな企業誘致を考えてほしいです。(60代女性)

自分の意見を述べるのができたので良かったのですが、これをどれだけ取り上げて、検討してくれるのだろうかと不安です。(70代男性)

このような機会です市民の方のお話しを聞くことができて良かったです。これからも続けてください。(50代女性)

実施回数を増やすと良い。(70代男性)

意見交換会での 意見や質問

「2024市民と議会の意見交換会」では、市民の皆さまから、多くの意見や質問をいただきました。

ここでは、皆さまからいただいた意見などを紹介します。
なお、いただいた意見や質問などは、執行部の見解などが必要なものは回答を求めるとともに、議会、議員活動に活かしていきます。

どうなの、会費の自己負担

意見 食推の役員を長年やっているが、今は会員が少なく役員を受けてくれる人もいない。また私たち食推はあくまでもボランティア団体ですがそれなのに市の会費で300円、県の会費で700円一人ずつ回収して払っている。ずっとこれはおかしいのではないかと思ってる。
ボランティアでやっているのに、市と県の会費を払うのは、納得がいかないのでは、検討いただきたい。

9月23日をブルーに

意見 2017年に手話言語条例が可決した。最近テレビで観る機会も増え、手話の認知度は上がっていると思うが、日常生活においてはまだまだだと思う。サークル等を通じて手話を広める活動をしていきたいが、その1つとして、9月23日が「手話言語国際デー」になっている。竹田市、中津市、杵築市はイメージカラーであるブルーでお城をライトアップして、一般の方にも手話を知っていただく活動をしている。令和7年からブルーライトアップを検討していただきたい。

迷惑だ。V22オスプレイ

意見 11月、夜間に米軍V22オスプレイが高度約40Mから60Mで低空飛行し訓練をおこなっている。オスプレイの夜間の飛行についてこれを何とか控えてほしい。



▲V-22オスプレイ

市道の伐採事業拡充を

意見 大野町の桑原や北園では年に2回、市道の伐採をするので、道端の草はそこまで伸びませんけれども、地区が高齢化してできないところは市が切っている。しかし1回しか切らない。1回しか切らないので伸びが早く、通りにくい箇所がある。全部2回切れたい。切らなければ、本場に必要箇所は、何か別の予算で切っていたら、安全に通行できると思う。危険な箇所は2回切っていただきたい。

皆さまで出された意見や質問の中で、執行部に送付することが必要と判断されたものは、議長より市長に令和6年12月24日に手交しました。



▲R6.12.24 市長へ手交

公民館に、地元職員を

意見 千歳公民館だけ千歳の出身者がいない。他の町の公民館には町の出身の職員が配置されている。千歳の出身の職員がいればいろんな行事が行ったりする際に、協力が得られやすいと思うし協力しようと思う。

般若姫像の管理を

意見 内山観音の般若姫の像がどんどん錆びてきている。どこが管理しているのか。どうにかならないのか。



▲般若姫像 (三重町)

しいのみこども園、閉園
意見 清川町のしいのみこども園が来年度閉園をする。園の経営者側と市も話はされてきたと思うが、特に清川町でこども園がなくなれば、若い人たちで子どもを産み育てようという人がいなくなることも考えられ、非常に危惧している。何とかしていただきたい。



▲しいのみこども園 (清川町)

ブルー色の申請に！
手話言語の国際デー
中津城
9/23(水) 18:30-21:30
9/29(火) 18:30-21:30
ブルーライトアップ in なかつ実行委員会

その後どうなったん!?

過去の一般質問の中で取り上げた内容について
その後の進捗を紹介します!

あの質問



空き家の適正管理について
令和3年9月議会
質問 大分合同新聞に写真入りで大きく取り上げられた犬飼駅前老朽空き家について市の対策は。
その後 特定空き家に関する指し、代執行も視野に入れた対応が必要となる。進展なし。



千歳小学校の跡地利用について
令和4年12月議会
質問 千歳小学校の跡地利用について、今後の取組と計画について伺う。
その後 旧千歳小と旧千歳幼稚園の跡地の売却方針を決定。公募型プロポーザル方式で事業者を募集する。



中学校の制服の見直しは
令和3年3月議会
質問 女子生徒の制服にスラックスを追加したり、性別のしぼりをなくしたりする形で、制服に選択肢を設ける学校が増えているが、本市中学校での見直しは。
その後 令和5年度の大野中学校等を皮切りに、各校において見直されている。



指定管理者制度の透明性を担保せよ
令和4年6月議会
質問 選定等委員会の公平性、透明性確保のための改善策は。
その後 近年開催された委員会の構成は、市職員のみとなっている。今後は、委託する業務内容によっては、識見を有した外部委員等にも審査をお願いする。



市民の健康管理について
令和5年6月議会
質問 市民の医療費の状況について。
その後 令和3年度国民健康保険の一人当たり医療費は50万7611円で、令和5年度の一人当たり医療費は53万5106円と増加している。県内で3番目に高い状況は変わっていない。



市火葬場の残骨灰を一般競争入札に
令和4年9月議会
質問 残骨灰に1件あたり1万2千円分の貴金属が含まれている。一般競争入札にすべきでは。
その後 豊後大野市に続き臼杵市野津町でのアンケートの結果も出た。この結果を踏まえて、本市にとって最善の選択ができるよう努める。



自治公民館整備事業について
令和3年6月議会
質問 もっと使いやすい補助事業にならないか。
その後 令和5年4月から、対象事業費を50万円以上から20万円以上に、補助率を事業費の100分の20から100分の50に改正。7年度予算は、前年度自治会に要望を聞いて予算要求の準備をする。



市の財産を有効的に提供を
令和6年6月議会
質問 令和6年度の豊後大野市図書館の開館日を調べた。年末が12月27日から明け1月5日まで10日間もの連続した休みになっているがどうなのか。
その後 令和6年12月27日と翌1月5日が開館日となった。



市道の維持管理補助金について
令和4年12月議会
質問 市道の維持管理補助金はメートル当たり6円であるが、見直しの予定は。
その後 現在は、令和5年度よりメートルあたり10円の補助が行われている。



農業用水路の危険な箇所について
令和3年9月議会
質問 農業用水路の危険な箇所の対策は。
その後 緒方町の市道沿い水路に、景観に配慮した高さ1・1m、全長95mの転落防止柵を設置するなどの安全対策を講じた。



▲水路の転落防止柵 (緒方町)



生活道路の安全性をめぐって
令和6年6月議会
質問 市民の安全安心な道路整備が必要ではないか。
その後 市内に高齢者や子どもたち、あらゆる歩行者の安全確保のため、計画的にグリーンベルトを施した。また特に、交通量の多い場所の路上に目視できるゾーン30等の標識を検討している。



石橋の安全性は
令和4年6月議会
質問 清川町の轟橋、大型車両通行により安全性に疑問の声がある。市の考えと今後の対策は。
その後 大型車両の通行について、路面標示、看板の設置などにより4トンを超える車両の通行が制限されている。



都市開発にどう取り組むか
令和3年12月議会
質問 都市計画道路となっている国道326号、ローソン赤嶺店から谷川原郵便局間の整備・進捗状況について伺う。
その後 用地買収完了した箇所を随時発注し整備を行うように計画している。引き続き歩道設置工事を行うと県から伺っている。



▲歩道整備後の状況



大型特殊・けん引運転技能講習は
令和5年12月議会
質問 農業従事者には必要な資格。市が直接実施してはどうか。
その後 補助該当要件等の緩和を働きかけ、大分県中山間地営農強化対策事業のオペレーター育成支援事業、自動車教習所で取得する標識の資格助成に取り組み始めた。



消防団員の処遇改善は
令和3年9月議会
質問 消防団員数が減少しているが、年額報酬や出勤手当などの処遇改善をすべきでは。
その後 令和6年4月より団員の報酬を2万2千円から3万6500円に、出勤報酬は2500円を8千円に増額。団員個人に直接支給へ。

議会日誌

10月

- 3日(木) ・大分県市議会議長会議員研修会
- 18日(金) ・第27回議会広報編集特別委員会
- ・第3回人口減少対策特別委員会
- 21日(月) ・第28回議会広報編集特別委員会
- 22日(火) ・第16回議会活性化委員会
- 28日(月) ・市民と議会の意見交換会全議員打ち合わせ会
- ・議員研修会

11月

- 5日(火) ・2024市民と議会の意見交換会
- 6日(水) ・2024市民と議会の意見交換会
- 7日(木) ・2024市民と議会の意見交換会
- 11日(月) ・厚生文教常任委員会(所管事務調査)
- 12日(火) ・第29回議会広報編集特別委員会
- 14日(木) ・総務常任委員会(所管事務調査)
- ・産業建設常任委員会(所管事務調査)
- 15日(金) ・議会全員協議会
- 20日(水) ・第17回議会活性化委員会
- 22日(金) ・第22回議会運営委員会
- 25日(月) ・第4回定例会議案学習会
- ・第30回議会広報編集特別委員会
- 26日(火) ・第23回議会運営委員会
- 29日(金) ・第4回定例会開会

12月

- 4日(水) ・本会議(一般質問)
- 5日(木) ・本会議(一般質問)
- 6日(金) ・本会議(一般質問)
- 10日(火) ・本会議(議案質疑)
- 11日(水) ・総務常任委員会(付託議案審査)
- ・厚生文教常任委員会(付託議案審査)
- ・産業建設常任委員会(付託議案審査)
- 17日(火) ・第4回定例会閉会
- ・第18回議会活性化委員会
- ・第31回議会広報編集特別委員会
- 26日(木) ・第32回議会広報編集特別委員会

児童・生徒の思いを紹介

第88号

令和7年
2月1日発行

発行：大分県豊後大野市議会
編集：議会広報編集特別委員会

〒879-7198 大分県豊後大野市三重町市場1200番地
TEL 0974-22-1026 FAX0974-22-8101

WEBでもご覧いただけます。豊後大野市議会

検索

菅尾のステキな魅力

菅尾小学校児童会の企画として、全校のみんなで空き缶ペットボトル回収をしています。地球温暖化が進む中、自分たちにはできないかと考え、2年前から継続して行っています。また、回収を行いながらあいさつ運動にも取り組んでおり、「あいさつと笑顔の花咲く菅尾っ子」をめざして頑張っています。

菅尾小学校のまわりには市を代表するジオサイトが豊富にあり、全校でジオ学習にも取り組んでいます。今年の6年生は菅尾磨崖仏の麓にある水霊石の伝承を詳しく学びました。この伝承をもっとたくさんの人たちに知ってもらいたいと思い「水霊石のうた」を作りました。この学習を通して水霊石のことを地域の方々など多くの人に伝えていきたいと思っています。そして、菅尾の宝であるジオサイトについて学び、大切にしていきたいと思っています。ぜひ、皆さんも菅尾に遊びに来てみませんか。



▲水霊石（菅尾磨崖仏）



菅尾小学校6年

いとう りりか
伊藤 凜々花

編集後記

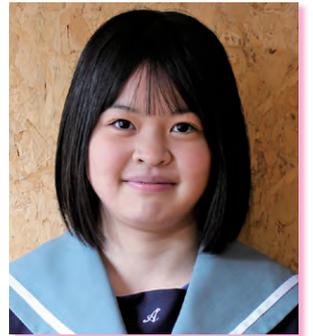
今年は、豊後大野市が誕生して20周年です。執行部とともに、両輪の立場で、豊後大野市の未来のために討論、提案等させていただいている私たちの任期もあと2月余りとなりました。今回、各議員が4年間で行った一般質問について「あの質問その後どうなったん」のページを設けました。これからは「声のかけ橋」が、皆様と市政をつなぐ橋となれると嬉しゅうです。
(高野)

輝け！朝地ロード

朝地小中学校は、前期中期後期に分けていろいろな活動をしています。私たち9年生は8年生と一緒に後期グループとして、今年は登下校の道路に看板を作成して設置しました。長年「取り付け道路」と呼ばれていたのですが、昨年全校児童生徒に募集して「朝地ロード」と親しみやすい名前をつけました。

実際に看板を作っていくと、昼休みに班全員が揃わずに、少人数での作業が続きました。しかし、最終的には、みんなが揃い、一文字ですが、「頑張って良かった」や「一番うまく書けた」などと納得のいく看板をつくり上げることができました。

看板を道路に設置してみて、朝地ロードが一気に明るくなった気がします。また、朝地ロードを歩く時には看板が目に入って楽しくなりました。朝地ロードは春には一面が桜のカーペットになる魅力のある道だと私は思っています。そのため、後輩や地域の方々には、これからも看板を大切にもらい、朝地ロードが朝地町のシンボルになってほしいと思います。



朝地小中学校9年

いけだ あい
池田 愛



▲朝地ロード（朝地町）

議会を傍聴してみませんか？

次回3月定例会は、
2月21日に開会予定です。

広報編集特別委員会

委員長	高野 辰代
副委員長	工藤 秀典
委員	小野 順一
委員	後藤 雅克
委員	原田 健蔵
委員	川野 辰徳

UD FONT
by MORISAWA

見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。